



# T.RAD INTERIM BUSINESS REPORT

第123期 中間報告書

2024.4.1-2024.9.30

# To Our Shareholders

株主の皆様へ



代表取締役 CEO 兼 COO  
社長執行役員

宮崎 富夫

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さてこの度、第123期上半期（2024年4月1日～2024年9月30日）が終了いたしましたので、事業の概要につきましてご報告申し上げます。

当上半期の当社グループを取り巻く経営環境は、景気後退が懸念されていた米国における経済環境がおおむね堅調に推移する一方で、中国における景気後退・成長率鈍化は深刻の度を増し、当社の同地域における生産・販売活動にも影響を及ぼしております。中東地域の緊張も高まり、今後のグローバルなビジネス環境は依然不透明な状況が継続しております。そのような状況の中、当社グループの上半期の売上高は、北米地域を除き前年同期比減少、営業利益は前年同期比増益となりました。

当期の中間配当につきましては、中期経営計画（2022年度～2025年度）「T.RAD-12」の目標であるDOE3.0%以上の株主還元を達成するため、2024年5月に公開いたしました年初計画の通り1株90円とし、株主の皆様の日頃のご支援にお応えしたいと存じます。

当社は株主の皆様に対する利益還元を最重要施策として位置付けており、企業体質の改善と経営基盤の強化を図りながら、株主の皆様に対し業績に裏付けられた適正な成果の配分を行って参ります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月

# Performance by Operating Segment

## セグメント別の概況



### 欧州

チェコにおいて自動車用売上高について、受注の減少等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比500百万円減少し、2,630百万円となりました。外貨ベースでは、19.1%の減少となりました。

営業利益は、売上減少等により、前年同期比100百万円減少し、△71百万円となりました。

### 中国

自動車用売上高は、商用車の販売が減少、及び市場低迷による受注機種の減少等により、前年同期比減少しました。建設産業機械用売上高は、受注の減少等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比2,221百万円減少し、7,914百万円となりました。外貨ベースでは、30.2%の減少となりました。

営業利益は、売上減少等により、前年同期比567百万円減少し、305百万円となりました。外貨ベースでは、68.4%の減益となりました。

### 日本

自動車用売上高は、受注機種の増加等により、前年同期比増加となりましたが、建設産業機械用売上高は、受注の減少等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比512百万円減少し、34,029百万円となりました。

営業利益は、売上減少等により、前年同期比228百万円減少し、689百万円となりました。

### 米国

自動車用売上高は、新規受注機種の量産開始、及び受注の増加等により、前年同期比増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比2,648百万円増加し、23,973百万円となりました。外貨ベースでは、1.2%の増加となりました。

営業利益は、国内マザー拠点からのバックアップによる生産性の改善、減価償却費の減少等により、前年同期比975百万円改善し、△550百万円となりました。

### アジア

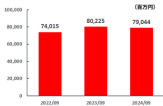
自動車用売上高は、受注の減少等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比586百万円減少し、10,344百万円となりました。外貨ベースでは、8.8%の減少となりました。

営業利益は、生産性向上等により、前年同期比180百万円増加し、1,937百万円となりました。外貨ベースでは、5.0%の増益となりました。

# Financial Highlights (Consolidated)

財務ハイライト (連結)

## ■売上高



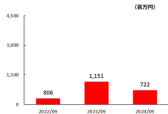
## ■営業利益



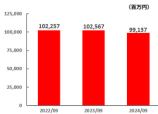
## ■経常利益



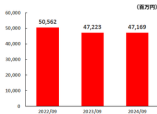
## ■親会社株主に帰属する四半期純利益



## ■総資産



## ■純資産



# Financial Statements (Consolidated)

## 財務諸表（連結）

### 中間連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	前中間連結会計期間末	当中間連結会計期間末	前連結会計年度末
	(2023年8月30日)	(2024年8月30日)	(2023年3月31日)
<b>資産の部</b>			
流動資産	66,965	62,021	66,617
固定資産	36,582	37,116	36,479
有形固定資産	30,455	29,890	28,135
無形固定資産	2,561	2,086	3,125
投資その他の資産	3,566	5,229	5,210
資産合計	102,567	99,137	103,087
<b>負債の部</b>			
流動負債	40,308	36,329	39,043
固定負債	15,034	15,638	18,768
負債合計	55,343	51,967	57,801
<b>純資産の部</b>			
株主資本	38,732	37,918	37,877
資本金	8,570	8,570	8,570
資本剰余金	7,382	6,883	6,911
利益剰余金	23,211	22,588	22,510
自己株式	△401	△81	△114
その他の包括利益累計額	6,793	9,200	7,012
その他の有価証券評価差額金	17	17	19
為替換算調整勘定	5,830	7,325	5,012
退職給付に係る調整累計額	945	1,857	1,580
非支配株主持分	1,697	50	395
純資産合計	47,223	47,169	45,286
負債・純資産合計	102,567	99,137	103,087

### 連結貸借対照表について

当中間連結会計期間末の総資産は、現金、無形固定資産等の減少により、前連結会計年度末比3,950百万円減少し、99,137百万円となりました。負債は、買掛金及び有利子負債等の減少により、5,833百万円減少し、51,967百万円となりました。純資産は、為替換算調整勘定の増加等により、1,883百万円増加し、47,169百万円となりました。

### 中間連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前中間連結会計期間末	当中間連結会計期間末
	2023年4月1日 ～2023年9月30日	2024年4月1日 ～2024年9月30日
売上高	89,225	79,044
売上原価	73,122	70,303
売上総利益	7,103	8,740
販売費及び一般管理費	4,977	6,179
営業利益	2,125	2,561
営業外収益	824	619
営業外費用	332	300
経常利益	2,617	2,881
特別利益	92	15
特別損失	34	1,091
税金等調整前中間純利益	2,675	1,804
法人税、住民税及び事業税	1,525	1,048
法人税等調整額	△3	26
中間純利益	1,154	729
非支配株主に帰属する中間純利益	2	6
親会社株主に帰属する中間純利益	1,151	722

### 中間連結キャッシュフロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前中間連結会計期間末	当中間連結会計期間末
	2023年4月1日 ～2023年9月30日	2024年4月1日 ～2024年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,198	1,601
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,822	△3,790
財務活動によるキャッシュ・フロー	999	△3,484
現金及び現金同等物に係る増減差額	731	1,379
現金及び現金同等物の増減額(減少額)	6,107	△4,294
現金及び現金同等物の期首残高	10,361	20,204
現金及び現金同等物の期末残高	16,468	15,910

### 連結キャッシュ・フロー計算書について

#### ●営業活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、1,601百万円の資金増加となりました。会計期間末が休日であり仕入債務支払が翌期への期繰りとなった、前年同中間連結会計期間の増加額が8,198百万円であったことと比べて、6,597百万円の減少となりました。

#### ●投資活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、3,790百万円の資金の減少となり、前年同中間連結会計期間が3,822百万円の減少であったことと比べて、32百万円の増加となりました。

#### ●財務活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金の減少、配当金支払額増加により、3,484百万円の資金の減少となり、前年同中間連結会計期間が999百万円の増加であったことと比べて、4,483百万円の減少となりました。

# Corporate Data (2024.9.30現在)

## 会社概要

社名	株式会社 ティラド (TRAD CO.,LTD.)
本社	〒151-0053 東京都渋谷区代々木3丁目25番3号 (深いおいニッセイ同和提携新館ビル)
設立	1926年11月11日
資本金	85億7,042万円
代表者名	宮崎 富夫
従業員数	連結4,168名(内単体1,544名)
事業所	本社(東京) 製作所(神奈川、愛知、福岡) 技術本部(神奈川、愛知、福岡) 営業本部(東京、栃木、神奈川、愛知、大阪) アメリカ、チェコ、中国、タイ、インドネシア、 ベトナム、ドイツ、インド

役員	
代表取締役 CEO 兼 COO 社長執行役員	宮崎 富夫
取締役常務執行役員	
星山 真也	
社外取締役	
高橋 良定 / 村田 隆一 / 藤 剛孝	
常勤監査役	
金井 典英 / 岡村 恒彦	
社外監査役	
大庭 康幸 / 遠藤 二紀夫	
常務執行役員	
福田 瑛 / 瀧野 浩和 / 若崎 智 / 谷谷 誠一 / 木下 薫	

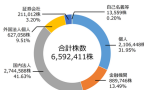
## 株式の状況

(A) 発行可能株式総数	15,000,000株
(B) 発行済株式総数	6,592,411株 (発行済株式総数1,100株を除く)
(C) 株主数	6,293名
(D) 大株主 (上位10位)	

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社神鋼コネクト	2,200	33.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	174	2.7
ティラド取引先持株会	247	3.7
山崎舎理資産株式会社	200	3.0
株式会社日本コストディ(銀行口)	129	2.0
ティラド社員持株委員会	108	1.6
日本生命保険相互会社	105	1.6
INTERACTIVE BROKERS LLC	88	1.3
証券金融株式会社	81	1.2
JPMORGAN証券株式会社	66	1.0

(注) 持株比率は自己株式を除いて計算しております。

## ●所有者別株式分布状況



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 二井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都足立区和光2丁目8番4号 二井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は二井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店にて行っております。

公告方法 電子公告により行う。  
(ただし、事故、その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。)

住所変更、単元未満株式の買取り等のお申し出について  
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社へ口座が無い場合、特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である二井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である二井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主に関する住所変更等のお手続きについてのご案内  
証券会社の口座をご利用の株主様は、二井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、下記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認頂けます。

よくあるご質問(FAQ)  
[https://faq-agency.urbt.jp/taite\\_domain=personal](https://faq-agency.urbt.jp/taite_domain=personal)



## 株式会社 ティラド

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3丁目25番3号  
TEL : 03-3373-1101 (代)  
URL : <https://www.trad.co.jp/>

